

2021年4月吉日

環境アセスメント学会会員 及び 関係者 各位

環境アセスメント学会 行事委員会
委員長 宮下 一明

第18回公開セミナーのご案内・申込み

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、2021年度総会と併せ、下記のとおり公開セミナーを開催しますので、ご案内申し上げます。

ご参加につきましては、**5月14日(金)までに event.jsia@gmail.com へお申込みください**。お申し込みの際は、件名に「環境アセスメント学会第18回公開セミナー参加申込み」とご記入の上、お名前、所属、連絡先（メールアドレス）の他、会員の方は、会員種別、会員番号をお知らせください。 敬 具

記

- 日時：2021年5月22日（土）14:10～17:00
- 場所：オンライン（ZOOM ウェビナー）にて実施します。
- 参加費：無料。資料は参加申込者にダウンロード用 URL を連絡します。
- テーマ：「環境アセスメントの新たな展開」

【趣 旨】 持続可能な社会に向けて、将来にわたって質の高い地域環境を目指すには、環境アセスメントはそれに寄与する有力な手段であり、SDGs の考えも活用して展開していくことが課題である。

そのためには、法や条例に義務付けられない事業においても積極的に環境配慮を組み込むことが望まれる。施策や事業計画の立案段階においても環境配慮の取組みを意思決定に統合化することも重要である。地球規模の気候変動にも対応する環境アセスメントも必要である。

また、学会では、2025年日本国際博覧会における持続可能性アセスメントの実施についての要請書を関係者に提出したところである。

今回の公開セミナーは、これらの環境アセスメントの新たな展開をテーマとして、講演を戴き、さらに、お互いの理解を深めるためパネルディスカッションを実施するものである。

【講演1】「スモールアセスの勧め」

宮下 一明 氏 （当学会常務理事・(株) 東京久栄）

【講演2】「戦略的環境アセスメント」

田中 充 氏 （当学会常務理事・法政大学）

【講演3】「気候変動対策における環境アセスメントの役割」

村山 武彦 氏 （当学会副会長・東京工業大学）

【講演4】「2025年日本国際博覧会における持続可能性アセスメントの実施について」

藤田 八暉 氏 （当学会会長・久留米大学）

【パネルディスカッション】「環境アセスメントの新たな展開」

コーディネーター：錦澤 滋雄 氏 （当学会常務理事・東京工業大学）

パネリスト：宮下 一明 氏、田中 充 氏、村山 武彦 氏、藤田 八暉 氏

以 上